

第22号

2012年 7月1日

〇発行  
650-0004  
神戸市中央区中山手通  
7丁目25-38  
神戸真生塾広報誌編集係  
TEL (078) 341-5897  
FAX (078) 341-8239  
E-mail: kouhou@kbsinsei-j.org

〇振替口座  
郵便振替01100-8-18680



# もう一つの愛の足跡

神戸真生塾付属小児科診療所新築工事起工式に寄せて



神戸真生塾理事  
神戸教会牧師  
菅根 信彦

## 菅根 信彦

置や行政措置を行うことが第四条で定められています。

『子どもの権利条約』は一九八九年十一月に国連総会で採択され、今日にいたるまで締結国は一九三の国と地域にのびります。日本では一九九四年十二月に国会で批准されました。この『子どもの権利条約』は大きく分けると四つの領域で子どもの権利を守ることが定められています。一つは「生きる権利」です。防げる病気などで命を奪われないこと。治療を受けられる権利です。第二は「育つ権利」です。教育を受け、休んだり、遊んだりできること。考えることや信じるこの自由が守られること、自分らしく生きることができる権利です。第三は「守られる権利」です。あらゆる種類の虐待や搾取から守られることです。障害のある子どもや、少数民族の子どもなどは特別に守られることが訴えられています。第四は「参加する権利」です。自由に意見を表現する、集まってグループ活動ができることです。そして、これらの権利を実現するために、条約を締結した国はできる限りの立法措

置や行政措置を行うことが第四条で定められています。しかし、このような歴史的には画期的な条約が結ばれていても、子どもを巡る教育・家庭環境は厳しくなる一方です。過度な学力偏重主義、虐待、いじめ、育児放棄など様々社会的課題があります。あるいは、家庭力、生活力、そして子どもたちの五感機能である感覚力の低下は否めません。子どもを社会全体で守っていく社会的養護の必要性があります。神戸真生塾は、『子どもの権利条約』締結、その百年前の一九九〇年（明治三十年）、神戸のキリスト教会の青年たちが、「神戸貧民救済義会」を設立し、生活の不安を抱える人々を支えることを目的にした働きから始まります。さらに、一八九三年（明治十六年）に現在の神戸真生塾の前身である「神戸孤児院」を開設します。親を亡くした子ども、捨てられた子ども、生活困窮のため教育を受けられない子どもを引き取り一緒に生活をしていく養護が始まります。その指導的役割をはたしたのが初代の理事長院長の矢野毅さん・はつさん夫婦でした。飢饉に見舞わ

れた東北地方からも子どもを受け入れたこともありました。そして、矢野夫妻の意志を継いだのが長女の水谷愛子さんでした。社会福祉の制度が整っていない時代、当時から子どもたちの生活に心を配り、育児・教育に専念してきた施設でもありました。そして、何よりもその背後には、キリスト教の「愛」の精神がありました。その愛の精神は、二〇〇〇年前、幼子を招き祝福したイエスの姿と、そのイエスの教えに由来するものです。そして、その愛の精神は、今なお、この真生塾に脈々と続き、歴代の理事長・施設長のみならず、職員・指導員・保育士などの働く人々によって受け継がれています。そこには、創立から一二〇年余りの歴史の中で、それぞれが残した「愛の足跡」があります。児童養護施設、乳児院、子ども家庭支援センター、そして、真生さらさら保育園として確かに「愛の足跡」が残されました。

計画が神様の導きのうちに祝福されて実現しますように、工事が安全に進み、関わる方々の健康が守られますように。そして、この建物が子どもに仕える器として豊かにもちいられますように願っています。

### 【起工式の祈り】

天地の造り主なる神様、今日、神戸真生塾付属小児科診療所の起工式を執り行うことができました恵みを感謝します。今日から建築が具体的に着工しますが、建設を決議してから今日に至るまでの、あなたの導きと、多くの関係者の祈りと努力に感謝いたします。今日から始まる全ての工事の計画を守り導いてください。工事に関わる一人ひとりの健康を支え、事故なく無事にそれぞれの勤めを果たしていくことができますように、力を与えてください。働く方々の心を通わせて力を合わせることでできますように導いてください。

私たちは、目に見える建物を造りますが、その背後には目に見えない神の愛の働きが宿り、多くの方々の祈りが満たされています。完成の日まで、全てをあなたが守り導いてくださいますように心からお祈りいたします。

感謝と願いを主イエスの御名によって御前に捧げます。



二〇一一年度事業報告

二〇一一年度も、地域・行政・学校や関係機関の多くの皆様よりご指導とご支援を得て、無事所期の事業を締めくくる事が出来ました事を嬉しく思い、深く感謝申し上げます。

しかし、昨年三月東日本大震災や福島原発で甚大な被害を受けられた多くの方々には悲嘆のどん底にあり、また長期の避難生活を余儀なくされ、不自由な生活を送られている事を思うと胸が痛みます。震災直後、被災地の施設の子ども達一人一人に渡るようにお菓子や袋に詰め、子ども達自身に付けて送る事が出来ました。これからも引き続き何か小さな事でもご支援が出来ればと願うばかりです。

一年間、家庭や地域における児童の養育能力が低下していると言われる中で、社会的養護児童の養育環境向上を目指し、児童一人一人の権利をしっかりと擁護する事が重要と憶え、事業を進めて参りました。今後も、乳児院・児童養護施設・子ども家庭支援セ

ンター・保育所・そして自立援助ホームに勤務する職員一人一人が互いに支えあつて子ども達の安心と安全を守り仕えて参りたいと存じます。三月より神戸市立自立援助ホームの指定管理業務が始まりました。四月からは神戸市子育て支援センターの指定管理も始まっています。新たな地域での事業を維持推進する為に、近隣の方々や関係者のご協力をお願いしてゆくことになりま

子ども達の将来を信じて成長発達を支援して参りたいと存じます。どうか引き続きご指導ご支援賜りますようお願いいたします。

(富川 和彦)



資金収支計算書

(自)平成23年4月1日 (至)平成23年3月31日

Table with columns: 勘定科目, 予算, 決算, 差異, 備考. It details financial transactions including income from donations and expenses for operations.

事業活動収支計算書

(自)平成23年4月1日 (至)平成23年3月31日

Table with columns: 勘定科目, 本年度決算, 前年度決算, 増減. It details operational activities including staff salaries, materials, and administrative costs.

貸借対照表

平成23年5月31日 現在

Table with columns: 資産の部, 負債の部. It shows the balance sheet with assets like cash and fixed assets, and liabilities like loans and equity.

詳しくは、ホームページ <http://kbshinsei-j.org> をご覧ください。



# 卒園卒業お祝い会に寄せて

去る三月二十三日、今年もお忙しい中、多数のご来賓の皆様、諸先生方にご出席を賜り、お祝い会を開催することができました。

温かいメッセージや、楽しいお歌のプレゼントを頂き、心より感謝申し上げます。

厨房職員、応援職員による愛情こもったお料理に笑顔を弾ませながら、各フロアや職員からの趣向を凝らした贈り物があり、楽しく和やかに、お祝い会は進行了しました。

恒例のスライドショーでは、子ども達の歓声の片隅で、子ども達と過ごした日々が走馬灯のように蘇り、そっと涙をぬぐう職員の姿に、胸が熱くなる思いがいたしました。

最後に卒園卒業児13名を代表して、社会人になる2人から職員への感謝、今後の抱負を、涙をこらえながら一生懸命語る姿に、不安がありながらも前へ進もうという意気込みが感じられ、これからの人生に幸多かれと祈るばかりです。

最後に新しい環境へ羽ばたいていく子ども達に下記の詩を贈りたいと思います。

「心に太陽を持って」

フライシユレン 作  
山本有三 訳

心に太陽を持って、

嵐が吹こうと 吹雪が来ようと

天には黒くもが

地には争いが絶えなかつとうと

いつも、心に太陽を持って。

唇に歌を持って、軽く、朗らかに

自分のつとめ 自分の暮らしに

よしや苦勞が絶えなかつとうと、

苦しんでいる人

悩んでいる人には、

こう励ましてやろう。

「勇気を失うな。唇に歌を持って。

心に太陽を持って。」

(岡本 美智子)



## 昨年度児童行事報告

- 四月 春の子ども会(十一月も・関西学院高等部・神戸女学院高等部 小学生ハイキング・幼レク市養連)
- 五月 フェスティバル(地区自治会)
- 六月 当法人創立記念日お祝い会
- 卓球大会(県養協・市養連)
- プロ野球観戦招待(新日本製菓・オリックス)
- 近畿スポーツ大会神戸予選(市養連)
- 子ども会クリーン作戦
- 夜市招待(元町商店街)
- 琵琶湖キャンプ
- ファイリピン高校生ワークキャンプ
- 日本キリスト教児童福祉協議会
- 小学生教会キャンプ(神戸教区)
- 花火大会
- ボクシング招待
- 当法人・納涼大会
- 海釣り招待(神戸市)
- Jリーグ観戦(ヴィッセル)
- 女子バレーボール大会(市養連)
- 熱気球招待(ヒールバールンクラブ・共栄火災海上保険)
- Jリーグ観戦
- 火曜会奉司祭り(火曜会)
- 当児童養護施設 子ども運動会
- コンサート(中田 ひと氏)
- フットサル大会(市養連)
- 七五三詣り(生田神社)
- オレンジリボンキャンペーン(兵庫県子ども支援家庭センター 協議会)
- アイススケート
- お餅つき招待(神戸サウナ)
- 焼き芋の会(宮崎県串間市)
- 電飾バス乗塾(市交通局労組)
- 教会クリスマス(神戸教区)
- クリスマス礼拝・祝会
- クリスマス昼食会招待(神戸ソロパチミスト)
- 沖繩招待旅行
- (KOBEL三宮ひと街創り協議会)
- カナディアン交流会
- (カネティアンアカデミースクール)
- グリーンカップ(市養連)
- 演奏会(兵庫県管楽奏楽団)
- キツパニア招待(西宮キツパニア)
- スキー大会(市児童養護施設連盟)
- キャンプ招待(セントラルレオクラブ)
- 当法人・卒業卒園お祝い会

## 子どものつぶやき

「お姉ちゃん、はがおる〜!〜!」と必死に逃げるKちゃん。

保育士が見てみると…蚊が一匹。ちよつと惜しかったね!Kちゃん! (K/5歳)

「Kな、きのうえサーカスにいくねんで!ええやろー!」と、Kちゃん。

きのしたサーカスです。(K/5歳)

部屋で飼育している金魚を見ていて一言。

「金魚つて目をパチパチ(瞬き)せえへんなあ? 目痒くならんのかなあ?」

と、不思議そうに話していた。(男児/6歳)

川遊びに行った時に、「もう帰るから、着替えよー!」と保育士が言つと

「女の子がおるから恥ずかしい!〜!」と逃げ回っていました。(男児/7歳)

「ゴールデンキウイつて、いつまで?」と聞いてきました。

「ゴールデンウィーク」と言いたかったんだね。

(H/小2)



# 新任職員を紹介します



## 保育所

### 今井美木子 ⑦

〔職名〕 栄養士  
 〔趣味〕 スポーツ観戦  
 〔特技〕 空手道  
 〔抱負〕 学べる物事を確実に自分のものにし、「私は栄養士です。」と胸を張って言えるようになることを目標として、毎日笑顔で活躍できるように頑張ります。

### 菅沙千代 ⑧

〔職名〕 保育士  
 〔趣味〕 散歩 音楽鑑賞  
 〔抱負〕 日々の保育で子どもの成長を感じながら過ごしています。

### 坪内美寿々 ⑨

〔職名〕 栄養士  
 〔趣味〕 登山  
 〔特技〕 ソフトテニス  
 〔抱負〕 子どもたち一人一人の健康のために、おいしい給食と食育を届けていきたいです。そして、毎日子どもたちと楽しく笑顔で過ごし、栄養士としても成長し続けたいです。

### 萩原梨華子 ⑪

〔職名〕 事務員

保育士としての自覚と責任を持って、これからも子どもとの関わりを大切にしながら成長していきたいと思っています。

## 乳児院

### 大伴鞠奈 ⑤

〔趣味〕 旅行 ショッピング  
 〔特技〕 水泳  
 〔抱負〕 子どもたちと直接関われる機会は少ないですが、少しずつ関係を築いていけたらと思っています。真生塾の子どもたちがのびのびと過ごせ、成長していけるよう、サポートに努めたいです。

### 黒佐裕圭 ⑩

〔職名〕 保育士  
 〔趣味〕 映画鑑賞  
 〔抱負〕 子どもたちがとても可愛く、毎日楽しんでます。子どもとの関わりで難しいこともたくさんありますが、子どもから多くのことを学び、日々成長していきたいと思っています。

### 中山麻美 ⑥

〔職名〕 保育士  
 〔趣味〕 カラオケ お菓子作り

## 自立援助ホーム

### 中道菜摘 ②

〔特技〕 旅行の計画  
 〔抱負〕 ずっと憧れていた仕事に就くことができ、嬉しいですが毎日、手さぐりですが楽しんでいきます。子どもたちと関わっていきます。体調管理に気をつけて元気に子どもたちと接していきたいです。

## 児童養護施設

### 安西陵 ③

〔職名〕 保育士  
 〔趣味〕 読書  
 〔特技〕 料理  
 〔抱負〕 真生塾に勤めることができ、ほんとうに嬉しく思っています。子どもたちにしっかりと寄り添い、子どもたちと毎日楽しく過ごしていきたいと考えています。

### 豊福五六 ④

〔職名〕 保育士  
 〔趣味〕 旅行  
 〔特技〕 ソフトテニス  
 〔抱負〕 私は、この四月から児童養護施設の女子フロアで働くことになりました。毎日、子どもとの関わりで悩むことはたくさんありますが、子どもと共に日々成長しながら頑張ります。

## 児童家庭支援センター

### 立川裕佳 ⑫

〔職名〕 児童指導員  
 〔趣味〕 映画鑑賞  
 〔特技〕 体を動かすこと  
 〔抱負〕 対人援助の仕事は奥深く難しいもの。今の自分の関わりが今後のその子の人格形成に大きく影響する。子どもたちの将来を見据え、より良い援助者となれるよう日々努力していきたい。

### 高砂優香子 ①

〔抱負〕 今年四月よりロータリー子どもの家で心理士として働かせていただきます。子育ての悩みや不安、疑問等を一緒に考え、子育てを応援すると共に、色々なプログラムを通じ子育ての楽しさや子ども達の成長を保護者の方と共に感じていきたいです。



《乳児院 真生乳児院》

楽しい手作りおやつ

リフレッシュステイ事業でアフターフォロー

管理栄養士 安西 眞由美



当乳児院では、保育所を利用しながら家庭復帰するケースが年々増加しています。家庭復帰後も、土・日曜日に働く家庭の子育てをサポートするためにデイサービスやショートステイなどを利用してもらい、子どもたちの日々の成長を見守っています。

このような退所後のアフターフォローでは、保育士や看護師をはじめ家庭支援専門相談員や心理士など様々な職種が連携し、子どもたちとその家庭の支援に何が必要かを日々模索し、保護

者と相談しながら実践しています。時には数年にわたり、就学後も支援を続けるケースもあります。

今回もこのようなアフターフォローの一環として、栄養士と調理員が中心となって「手作りおやつ」を計画しました。退所した子どもたちと一緒に作ったおやつは『ドロップクッキー』。幼児期の子どもたちはみんなと一緒に作って食することが大好きなのです。

当日、T姉弟などを含む子どもたち四人とN保育士の六人で始まったクッキー作り。Mちゃんがまず真剣な顔つきで卵を割ると皆が順番に割り始め、小麦粉を篩にかけ、溶かしバター、砂糖などの材料を混ぜました。天板に生地を各自が落とし、クッキーがおいそうに出来上がりま

した。みんなの顔まで粉だらけでしたが、きりっと引き締まりとてもいい表情になっていました。クッキー作りが終わって床掃除を呼びかけると、嫌な顔を見せずに各々がいそいそとウェットティッシュで拭き掃除してくれました。その光景に普段悪戯盛りの子どもたちのひた向きさまで感じられ、私自身大変感激させられました。

「乳幼児期の育ち」に、大切な三つの柱があると言われていました。その一つは、身近な大人と体をふれあい、目を合わせ、声を掛け合う。二つ目は、体全体を動かし、五感（視覚・聴覚・触覚・嗅覚・味覚）を刺激する。三つ目は、同月齢の子ども同士その保護者と交流することです。

今回の手作りおやつを通して、私たち栄養士も栄養管理のみでなく、心の栄養を育むこともとても大切な仕事の一つだと考えるようになりました。複雑な問題を抱える母親とその家族の狭間で育つ子どもたちが、調理の過程を実体験することにより、「生きる力・生き抜く力」が育まれるのではないかと願っています。

今後も、他の職種のスタッフと一緒にこうした機会を多く取り入れていきたいと考えています。



昨年度行事報告

- 四月 お花見
- 五月 こどもの日
- 六月 合同遠足 (市乳児院連盟)
- 七月 七夕
- 八月 納涼大会
- 九月 合同運動会 (市乳児院連盟)
- 十月 院内運動会
- 十一月 人形劇交歓研修 (市乳児院連盟)
- 十二月 クリスマス祝会 餅つき
- 一月 お正月
- 二月 節分
- 三月 ひなまつり
- 毎月 お泊り保育 (しあわせの村)
- お誕生日会
- 生後百日目 お喰い初め



### 《保育所 真生きらきら保育園》

## 新しい保育室を与えられて

園長 上杉 徹



この数年、少子化の進む中にあっても都心部における保育所の待機児童数が減らないことが問題となっています。中央区でもこの数年、待機児童を解消するために新たな保育所の設置や各保育所の定員を増やすなどの施策を行っています。しかし、待機児童数は横ばい状態で減少にいたらない状態が続いています。このような状況の中で当園は神戸市より〇歳児も含めた定員増の依頼を受けました。

〇歳児を受け入れるにあたって同じ園舎である清風幼稚園より新たにもう一部屋、保育室を譲り受け〇歳児の保育室の設置と配膳室の拡張を中心とした改修工事を行いました。工事は一月下旬から三月中旬にかけての実施となり、その間、子どもたちの負担にならないように神戸真生塾の2階ホールで遊ぶ日を設けたり、園外保育に出かけたりと各クラスの先生方が日々工夫しながら、そして子どもたちの協力もあり無事に終えることができました。

既存の保育室も地震に備えるために収納棚の扉を「開き戸」から「引き戸」へ取り替え、壁も木目の板を貼り、やわらかい雰囲気へと環境整備を行いました。また、改修期間中、仮設トイレを利用していた幼児クラスの子どもたちも、明るくきれいになった新

しいトイレをみて、口々に「園長先生、ありがとう!!」とうれしそうに利用しています。増設した保育室は二部屋に分け、この四月より〇歳児四名と三歳児一二名が過ごしています。

保育園も開園六年目を迎えて〇歳児から就学前の五歳児まで計六〇名定員となりました。保育園が地域福祉の中心的な役割を担えるように、これからは従来の少人数の良さを継承しつつ新しい試みも取り入れながら、地域の子育て家庭、子どもたちの育ちを応援していきます。引き続きお支えいただけますと思います。



### わぐぐんぼぐみ

### (〇歳児)のようす

保育士 藤原 陽子

だちが近くにいとると、じつーと見つめ合ったり、優しく触れてみたりと色んなことに興味いっぱいの様子です。

※ニヨッキタイム

朝の運動タイムで、園庭にてみんなで走ったり、大きな声を出したり、体操をしたりしています。

はじめは、お家の方と離れて泣くことが多かったさくらんぼさんも少しずつ保育園の生活に慣れてきました。毎朝の※ニヨッキタイムでは、お兄さんお姉さんに混じってよちよち歩いてついでにいたり、体操の真似っこをして手足をピョんピョん動かしたり一緒に参加することを喜んでいる姿も見られるようになりました。

礼拝では「そら」のお部屋からピアノの音が聞こえると「アッア」と指さしをしたり、音のする方を見つめたりする様子も見ることがあります。朝の礼拝の雰囲気もしっかりと感じながら一日がスタートします。お部屋では“はいはい”や“よちよち歩き”で散策したり、つかまり立ちやゴロンと転がって触ってみたりおもちゃにふれてみたりとゆったりと過ごしています。お友





ありがとうございました

寄付並びに児童招待ご芳名

寄付金

敬称略・あいいうえお願  
(二〇一二年四月一日〜二〇一二年三月三十一日)

- 芦屋岩園教会 有馬 和男 安西 眞由美 稲垣 宣子 飯 謙 今井 鎮雄 岩村 良子 上杉 徹 上西 幸之助 小沢医院 南 和光、小澤 善 小幡 信子 片岡米穀店 家庭養護促進協会 川那辺 庸一 川畑 鉄彦 (株)神戸製鋼所 (株)エヌビー 関西学院高等部 関西学院宗教活動委員会 関西学院中部・高等部 木下 信 倉石 哲也 コイノニア福音教会 神戸海星女子学院大学 神戸教員合唱団 神戸教会 神戸教会・教会学校 神戸教会付属石井幼稚園 神戸教会付属いずみ幼稚園 神戸松蔭女子学院 神戸松蔭女子院大学職員有志 宗教センター 神戸昇天教会

- 神戸生田中学校 神戸女学院 神戸女子短期大学 神戸市立清風幼稚園職員一同 神戸真生塾 児童養護施設 職員有志一同 乳児院 職員一同 保育所 職員一同 神戸親和女子大学 神戸多聞教会 神戸ポートワイズメンズクラブ 児玉 寿美子、絃子 齋藤 稔 清水 摩里 清水 美香 頌栄短期大学宗教部 頌栄幼稚園 鈴木誠也 菅根 信彦 住元 淳子 (株)スナダ建設 捜真女学校中・高部・高等学部 高田 好枝 田中 貞一 玉川聖学院 樽崎 秀徳 鎮西学院高等学校 堤 莊祐 東洋英和女学院 宗教委員会 中高母の会 富井 啓介 富川 和彦

- 富川 直彦 中村 悦子 長崎県児童養護施設協議会 長桶 美和子 名古屋学院中学校・高等学校 難波 美智子 西宮中央教会 日本聾話学校 梅光女学院中・高部 橋本 明 華工房 人見 朋美 濱 啓子 濱田 栄二・理恵 林 りえ 東神戸教会 福島 弘子 藤井 孝子 藤井 弘保・祥子 細見 英信 本城 智子 まい金館 宮永 公子 明治学院教会 明治安田生命 神戸支社 李 福美 山路 正明 (有)カワタリ電設 山野 潤三郎 (株)大和無線電器 吉永 貢 若林 孝典 綿谷 榮子 渡邊 智明

寄付物品

- アビック一番館 池末 知加 内田 三枝

- 大阪ガス (株)共進舎労働組合 (株)協同食品 (株)神戸スイーツポート (株)三宝 (株)神果神戸青果 (株)チュチュアンナ (株)ニトリ (株)マーカー神戸 門脇 明彦 神戸教会 神戸昇天教会 神戸ポートワイズメンズクラブ 神戸屋精肉店 国際ソロプチミスト神戸 三匹の羊 島田 千里 下河内・篠木・廣田 神東社 真陽フェスティバル 神乾 清風幼稚園 全国シヤンメリー協同組 生田堂 日本鏡餅組合 華工房 人見 朋美 P&G フイリッパモリス 兵庫県アミューズメント 施設営業者協会 廣瀬 俊道 福岡 武彦 松井商店 三木 明 村井 桃子 村山 剛 本重 勝也 柳田 正 山路 正明 ワールドメイト

児童招待行事

- 生田神社 真陽地区自治会 新日本製薬 真生ボクシングジム NPO ユニアースプロジェクト オリックス 火曜会 関西学院 神戸女学院高等部 春・秋の子ども会 キツザニア 神戸教会 神戸市 神戸市交通局 神戸市児童養護施設連盟 元町商店街組合 ヴィンセル神戸 神戸サウナ KOBEBE三宮ひと街創り 協議会 セントラルレオクラブ 戸山 昇 ヴィンセル神戸 日本ソロプチミスト神戸 兵庫県 子ども家庭支援センター 協議会 兵庫県警吹奏楽団 ビーバーバルーンクラブ 共栄火災海上保険(株) 中田 ひとみ 宮崎県串間市 農業組合

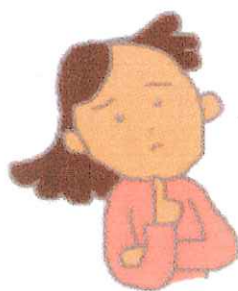


**皆様のご意見、ご要望をお聴きしています。**

**神戸真生塾苦情処理委員会**

- 苦情受付担当者 難波美智子(子ども家庭支援センター  
ロータリー子どもの家 センター長)  
森 みずき(真生きらきら保育園 主任保育士)
- 苦情解決責任者 富川 和彦(児童養護施設 神戸真生塾 施設長)  
綿谷 榮子(乳児院 真生乳児院 施設長)  
上杉 徹(保育所 真生きらきら保育園 園長)
- 第三者委員 森光 規之(当法人 監事)  
中村 悦子(主任児童委員 中央区山手地区民生委員児童委員)
- 苦情受付件数 平成24年 3月より6月末まで 1件

ロータリー子どもの家は、児童福祉法に基づく児童家庭支援センターとして、神戸市から認可を受けています。二〇〇五年度の四月より、従来の活動とともに、子どもと家庭についての専門相談機関として、働いています。



**子育てホットライン(相談専用)**

**TEL.078-341-6493**

**神戸真生塾子ども家庭支援センター  
(ロータリー子どもの家)**

Homepage <http://www.rotary-kodomoioie.org/>

毎日、午前9時〜午後6時、  
緊急のご相談は夜間もOKです。

子育てに  
困った時は  
先ず電話！

《編集後記》

寒かった冬を乗り越え気がつけば夏休み目前です。

新年度になり、新任職員を迎え神戸真生塾はにぎやかな毎日が流れています。早いもので皆様方の支援を頂きながら、この広報誌「愛」は第二二号の運びとなりました。今年度も編集担当の一員として子どもたちの成長を皆様にお伝えできることを嬉しく思います。

私自身子どもたちと生活していると時の経つ早さに大変驚きます。昨年度もたくさんの方の行事をお伝えしましたが、行事と共に季節も移り変わっていき、気がつけば一年が過ぎていました。子どもたちの一年は大人に比べるととても濃いものであり、その貴重な一年を共に過ごせることを嬉しく思います。

今年度も行事を始め、子どもたちの成長や真生塾の子どもたちへの「愛」もお伝えしていきたいと思えます。

最後になりましたが本誌を発刊するにあたり、お忙しい中インタビューや原稿執筆等にご協力いただいた皆様方にご場をお借りして、お礼申し上げます。

(中山)

